



2022年12月8日

会社名 ベステラ株式会社
(1433：東証プライム)

代表者名 代表取締役社長 吉野 炳樹
問合せ先 取締役企画部長 本田 豊
(TEL. 03-3630-5555)

ガスホルダー等の解体に関する業務提携契約締結のお知らせ

当社は、三谷産業株式会社（8285：東証プライム・名証プレミア 以下、「三谷産業」）との間で、球形のガスホルダー及び類するホルダーの解体に関する業務提携契約を締結しました。

ベステラが保有する球形ガスホルダー等の解体工法に三谷産業独自の表面塗装剥離技術を活用する本業務提携によって、両社は、PCB 含有塗膜を適正に処理し安全かつ適切で効率的な解体工事を進め、クリーンで持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

なお、本契約締結が当社の業績に与える影響は軽微ではありますが、中長期的に当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後、開示すべき影響等が判明した場合は、速やかにお知らせ致します。

以 上

2022年12月8日

ベステラ株式会社

三谷産業とベステラ、 ガスホルダー等の解体に関する業務提携契約を締結

ベステラ株式会社（1433：東証プライム、以下「ベステラ」）と三谷産業株式会社（8285：東証プライム・名証プレミア、以下「三谷産業」）とは、一般的にガスタンクと呼ばれる球形のガスホルダー及びこれと用途が類する円筒形タンク等（以下「タンク」）の解体における業務提携に合意しました。

ポリ塩化ビフェニル（Poly Chlorinated Biphenyl, PCB）は、水難溶性、絶縁性、不燃性等の特性を活かし塗料等幅広い用途に使用されていました。各種タンクには、タンク本体の劣化等を防ぐための塗膜塗装を施す必要があり、タンクの劣化防止塗膜にも PCB 含有塗材が用いられていました。しかしながら、PCB の発癌性や皮膚障害等の毒性が明らかになり、PCB 生産は 1972 年に停止されました。その後も PCB 含有廃棄物が適正処理されず長期間保管された状態が続き、紛失や漏洩による環境汚染が懸念されたことから、2001 年に PCB 措置法が施行され、近年は PCB 含有廃棄物の確実かつ適正な処理が推進されています。今なお PCB 含有塗膜を有するタンクは残存しており、タンクの解体に当たって事業者には PCB 含有塗膜の適正な処理が強く求められています。

ベステラは、長年のプラント解体で蓄積された独自の解体技術・ノウハウを有し、ガスホルダーの解体に関し特許第 6178131 号「大型貯槽の解体方法」（いわゆる「リンゴ皮むき工法」）等の多数の特許権を成立させてきました。このような実績に基づき、ベステラは安全かつ適切で効率的な解体工事を提供しております。一方、三谷産業は、インフラ構造物に適用する独自のブラスト処理技術の開発に成功しています。

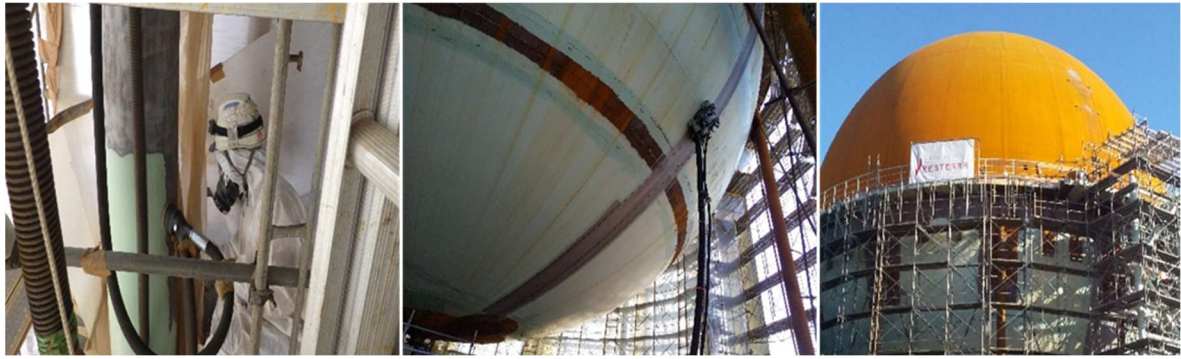
今回の業務提携により、三谷産業が保有するブラスト処理技術と、ベステラが保有する解体や PCB 処理の技術・ノウハウとを組み合わせ、タンク解体における PCB 含有塗膜の安全かつ適正な剥離と効率的な解体施工が可能になると期待されます。三谷産業とベステラは、本業務提携に基づく事業を通じて、解体工事に影響される売上の拡大と、クリーンで持続可能な社会の実現を目指します。

参考 1：PCB 含有塗膜剥離（ブラスト処理）のイメージ



左：マシンがタンク上を水平に移動・周回 右：マシン内では、塗膜に研磨剤を噴射、剥離で生じた粉塵等を吸引

参考2：タンク解体の様子



左：塗膜剥離（従来法） 中：塗膜剥離（三谷産業によるマシン式） 右：ベステラによる上半球の塗膜剥離が完了

（補足情報）

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

石川県金沢市で創業して94年、ベトナムで創業して28年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを拠点に、化学品／情報システム／樹脂・エレクトロニクス／空調設備工事／住宅設備機器／エネルギーの6セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客さまにとっての最適を追求するとともに、「創業90年を越えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2022年3月期：連結売上高 84,427 百万円／連結従業員数 3,805 名

【ベステラ株式会社について】 <https://www.besterra.co.jp/>

ベステラは、プラント解体事業、PCB トランス解体事業、3D 計測サービス、人材サービスを展開しています。独自の経験に培われた技術力と、柔軟な発想力で、常に新しい技術を生み出しています。安全を何よりも優先し、「より早く、より安く、より安全に」を合言葉にさらに安心を加えて、常にプロとしての責任を持って、時代やビジネス環境が求める新しい課題への革新的な提案を約束します。

問い合わせ先

・報道機関様

ベステラ株式会社 事業本部 [担当：関谷]
〒135-0023 東京都江東区平野三丁目2番6号
電話：03-3630-5555(代表)

・その他の事業者様

ベステラ株式会社 企画部 [担当：本田]
〒135-0023 東京都江東区平野三丁目2番6号
電話：03-3630-5555(代表)

以上